

事務事業 No./名称	<input type="checkbox"/> サービス部門 <input checked="" type="checkbox"/> 支援部門 教育-16 中学校施設管理運営事業						
主管課	学校施設課	関連課	教育総務課				
分野名	学校教育						
目標 (目標値)	市立中学校9校の良好な教育環境を確保します。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人			
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数	3,390人	3,296人	3,231人			
運営資源状況	決算値(千円)	86,695	102,689	110,379	25年度人件費 7,551,719 円/人 (24年度人件費) 7,824,912 円/人 (23年度人件費) 8,427,745 円/人		
	(国・県)	2,116		3,780			
	(負担金等)						
	(一般財源)	84,579	102,689	106,599			
	人員配置数	1.5人	1.4人	1.0人			
	人件費(千円)	11,328	10,955	8,428			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	98,023	113,644	118,807			
	市民1人当りの経費(円)	551	641	670			
	対象者1人当りの経費(円)	28,915	34,479	36,771			
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
		目標値					
		実績値					
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面) (千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
中学校施設管理事業	86,695	中学校施設管理運営事業	60,040	今後の方向性	A	理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	学校教育活動に支障を来すことがないよう修繕及び改修工事に努めているが、多くの中学校が建設から25年以上経過していることから、校舎、体育館及びプール等の外壁、屋根等内外装材、給排水管等衛生設備、並びに校庭、フェンス等外構に損傷の著しい箇所が多く、中には修繕の限界を超えているものもある。										
課題解決のための取組	修繕及び工事にあたっては、限られた予算の範囲で効率よく執行できるよう、緊急性等の視点から優先順位を付けて随時実施した。また、生徒の安全に係わるものについては最優先に実施した。					取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	学校施設の老朽化が進む中で、限られた予算の範囲で執行している関係上、大規模改修工事を要する損傷箇所及び学校要望に関する対応は困難。										
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	老朽化の進む学校施設及び設備について、損傷の著しい箇所から順次修繕を実施し、限られた予算の範囲で、学校施設の維持保全・延命化に努め、学校教育環境の適正な維持管理並びに向上を図る。					A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止 ➡ A		※□事業完了			

評価者名

学校施設課長

渡辺 英史

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
中学校施設管理事業	中学校施設及び設備の機能を維持し、生徒等の安全を確保するために行う各種点検・修繕又は工事。				○	○	○	○
	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	154	ペンキ・木材等消耗品費	2,500	2,500	○	○	○	○
	154	消火器購入費	1,575	850	○	○	○	○
	154	第一中学校体育館放送設備修繕料		999	○	○	○	○
	154	第二中学校テニスコート不陸等修繕料		1,239	○	○	○	○
	154	御成中学校部室出入口修繕料		738	○	○	○	○
	154	腰越中学校テニスコート不陸等修繕料	42,945	1,152	○	○	○	○
	154	手広中学校屋外避難階段修繕料		1,281	○	○	○	○
	154	第一中学校3-B前廊下雨漏り等修繕料		36,529	○	○	○	○
	154	自家用電気工作物点検手数料	1,490	948	○	○	○	○
	154	消防用設備等点検手数料	1,155	305	○	○	○	○
	154	御成中学校エレベーター点検手数料	794	794	○	○	○	○
	154	第二中学校エレベーター点検手数料	970	970	○	○	○	○
	154	玉縄中学校エレベーター点検手数料	838	838	○	○	○	○
	154	浄化槽定期検査等手数料	128	128	○	○	○	○
	154	トイレ清掃業務委託料	2,421	2,341	○	○	○	○
	154	受水槽等清掃業務委託料	531	445	○	○	○	○
	154	体育館床樹脂皮膜塗布業務委託料	666	500	○	○	○	○
154	漏水調査業務委託料	561	529	○	○	○	○	
154	植栽維持管理業務委託料	1,800	1,792	○	○	○	○	
154	浄化槽清掃業務委託料	670	670	○	○	○	○	
154	防火シャッター等保守点検業務等委託料	721	687	○	○	○	○	
154	御成中学校南棟3階教室パーティション改修工事請負費	17,000	11,340	○	○	○	○	
154	深沢中学校特別支援学級前トイレ改修工事請負費	13,650	10,416	○	○	○	○	
154	御成中学校特別支援学級避難通路スロープ設置工事請負費	8,757	8,704	○	○	○	○	
※□ 事業完了								

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了								

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了								

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了								